



# 快適で環境にやさしい カーペットに挑戦し続ける

株式会社スミノエは、住江織物株式会社のインテリア事業を担う会社として1998（平成10）年に設立。カーテンやカーペット、業務用床材をはじめ、伝統技術を要する緞帳なども製造・販売しています。住宅向けに限らず、公共施設やオフィス、ホテルへも数多く納入し、国会議事堂や迎賓館にもスミノエのカーペットが採用されています。営業拠点は北海道から九州までの全国にあり、他分野の繊維製品を扱うグループ会社とも協力して、あらゆる市場のニーズに応えています。会社の歴史や取り扱い商品について、村瀬典久社長にうかがいました。

## 先駆者としての誇りを胸に

当社の母体である住江織物は、米穀商であった村田伝七が大阪住吉で商売をするかたわら、1883（明治16）年に<sup>だんつう</sup>緞通機を購入して緞通づくりを開始したのが始まりです。伝七は大変研究熱心で、緞通の技術が認められ、国会議事堂の前身である帝国議会議事堂のカーペット製造を受注。その後、京都を走る路面電車や国鉄の座席シート地にも採用され、本格的な工場を建設するまでに成長しました。

現在は、インテリア、自動車、鉄道・バスなどの車両内装、機能性資材、美術工芸織物など事業も広がり、創業140周年を迎えた2023年には関連企業の総称をSUMINOE GROUPとして新たなグループ理念を策定。事業を超えた連携や新規事業にも挑戦しています。

## 水平循環型リサイクル タイルカーペット「ECOS®」

SUMINOE GROUPのインテリア事業を担う当社スミノエは、カーテンやカーペットを中心に、一般のご家庭から公共施設、ホテル、病院、オフィスまで、デザイン性と機能性を備えた商品を幅広く取り扱っています。また、伝統の手織りの絨毯や緞帳をつくることのできるのも強みです。

近年は環境対応型の製品の販売に力を入れており、その中でもタイルカーペット「<sup>エコス</sup>ECOS®」はエコマーク認定基準を大きく上回る再生材比率を実現した商品として高く評価されています。



麻布台ヒルズ森JPタワー オフィス  
水平循環型リサイクルタイルカーペット  
ECOS® LX-2703

廃棄するしかなかった使用済みタイルカーペットの裏材をリサイクル工場でパウダー化し、もう一度新しいタイルカーペットを生み出す水平循環型のリサイクルシステムにより、バージン材の使用を低く抑え、エネルギー消費とCO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献。このリサイクルへの取り組みは「<sup>エコス</sup>ECOS®」が発売された2011年から続けており、今では当社のタイルカーペット全てがこのリサイクル専用の製造ラインでつくられています。

昨年には裏材だけでなく表面にリサイクルナイロン糸を使用した「<sup>エコス</sup>ECOS NEO™」シリーズを発売。世界最高水準の再生材比率81%を実現しています。

もう一つの大きな取り組みは、2020年から「<sup>エコス</sup>ECOS®」全製品のパイル糸を



オークラ プレステージタワーロビー  
別注フックドカーペット

「原液着色糸」に切り替えたことです。環境負荷の多くを占める染色工程を撤廃することで、当社グループ工場での水と電気の使用量、排水の削減を実現するとともに、糸の発色の美しさ・耐光性・耐薬品性に優れた特長があります。

## フロンティア精神の継承

創業当時から、新しい発想で新しいことにトライするのが当社の社風であり強みです。業界に先駆けて環境に対して取り組んできたのもその現れです。

カーテンやカーペットの消臭加工技術として始まった「トリプルフレッシュ® II」を、壁紙や家電製品の消臭フィルターに活用するなど、事業の垣根を越えて新たなものづくりに挑戦し続けています。



SUMINOE 株式会社スミノエ  
GROUP

<https://suminoe.jp>

カーテン、業務用カーペット、一般家庭用カーペットなど、各種インテリア製品の企画・販売を行う。

本社 大阪市西区新町2-4-2なわ筋SIAビル6F TEL: 06-6537-6305  
東日本支社 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル4F TEL: 03-5434-2928

■東日本支社BR五反田ビル3F「スミノエショールーム」へぜひお立ち寄りください。



ショールーム東京